

# 東京江東ロータリークラブ

2020～2021年度 テーマ

Vol. **59**

No. **15**

第2809例会  
2020年11月17日号

Rotary Opens Opportunities  
ロータリーは機会の扉を開く  
RI会長 ホルガー・クナーク 地区ガバナー 野生司義光

この街を愛することからはじめよう  
～ One Step Ahead ～  
クラブ会長 平手 克治

今日の卓話

次回例会案内

月間に因んで  
ロータリー財団委員会  
鈴木 隆雄委員

イニシエーションスピーチ  
益子 純子 会員

E-mail:koto.rc@sweet.ocn.ne.jp http://www.koto-rotary.jp

例会報告

10/13 訂正出席率 100%  
11/10 会員数 20名中 14名  
出席率 100%(70%)



ゲスト(3名)

金子正次ガバナー補佐(東京東RC)  
奥山恵一分区幹事(東京東RC)  
仮谷順一氏(会計会社経営)

## 会長・幹事報告

- 11/12(木)地区青少年奉仕委員会とクラブ青少年奉仕委員会(ZOOM)に小野会員が出席します。
- 11/12(木)歴代分区代理・ガバナー補佐会、第5回ガバナー補佐選考委員会に鈴木会員が出席します。
- 11/13(金)第2回ガバナー補佐エレクトセミナー、RLIパート1に鈴木会員が出席します。
- 配布物:ロータリーの友10月11月号、ガバナーズマンスリーレター11月号、アートパラ深川リーフレット

### <委員会報告>

- 鈴木地区委員より:地区状況報告

## 東京江東RC・東京ベイRC合同例会



ニコニコボックス 

- 金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事:本日はお招きいただきまして、ありがとうございます。よろしく願い申し上げます。
- 石渡様(東京ベイRC):江東RCの皆様、本日はよろしく願いいたします。今年は出来ませんでした来年はまた船のイベントやります!
- 平手会長:本日は東京ベイRCの皆様、金谷ガバナー補佐ご一同様をお迎えしました。楽しみにしております。
- 大島幹事:ベイロータリーさん、今日はよろしく願いいたします。
- 小嶋副会長:本日合同例会楽しみにしております。
- 板倉君:金谷ガバナー補佐、ベイロータリーのみなさまようこそいらっしゃいませ。楽しんでいって下さい。
- 菅澤君:合同例会楽しみにしています。
- 伊藤(三)君:金谷ガバナー補佐、岡本会長始めとする東京ベイRC両御一行様ようこそおいでくださいました。楽しい一時にしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。
- 鈴木君:合同例会楽しみましょう。金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事ようこそ。
- 大澤(秀)君:皆さん、楽しい例会にしましょう。
- 青木君:ベイの皆さんよろしく願います。
- 河西君:皆様本日よろしく願います。
- 大澤(栄)君:金谷ガバナー補佐よろしく願います!
- 堀君:東京ベイの方々今日は宜しく願います。
- 伊藤(海)君:本日もよろしく願いいたします。

合計 72,000円  
累計 750,500円



事務局は午前10時から午後4時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください。

●例会場/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5683)5683 ●例会日/毎週火曜日 12時30分～1時30分  
●事務局/東京都江東区東陽6-3-3 ホテルイースト21東京内 TEL:03(5632)3777 FAX:03(5632)3737



# ロータリーに入っていて思うこと



第2580地区 ガバナー補佐  
金谷 正次氏

今日は江東ロータリークラブとベイロータリークラブの合同例会でお話できるのを楽しみに参りました。

演題は「ロータリーに入っていて思うこと」ですが、話に入る前に自己紹介をさせていただきます。

私は1947年、昭和22年3月29日生まれの73歳です。生まれた場所は墨田区八広、当時は吾嬭町と言っていました。

1965年3月九段にある暁星学園高等学校を卒業しました。同年1月10日羽田空港から渡米。3月の卒業式には兄が代理で出席してくれました。世界の翼パンアメリカン航空DC8で飛び立ちました。日本からの出発便に日本語を話す客室乗務員はいませんでした。当時は1ドル360円、外貨持ち出し500ドル、日本円は外国では通用しません。もうすでにアメリカではステータックスがありバスはワンマンバス、17歳の私には驚く事ばかりでした。

大学はロスアンゼルス空港とサンタモニカの中間に位置する日本でいうところの上智大学と同じイエズス会のカトリックの男子校ロヨラ大学で財政学を学びました。今はロヨラメリーマント大学で男女共学です。

1970年6月卒業。海外青田刈り第一号で日立製作所の面接をロスアンゼルスで受けました。またアメリカの企業で日本に進出していそうな数社に手紙を書き、結果、森永ゼネラルミルズ(株)に入社しましたが2年弱で退社。50対50の合弁会社の難しさでゼネラルミルズが撤退したからでした。

その後、両親の営む雑貨屋を改造してコンビニエンスストアKマートを開設。セブンイレブンが出来る一年前の事です。

兄の勧めで輸入車業界へ入ったのは1973年の事です。ヤナセ特約販売店として、VW、オーディの取り扱いが最初です。その後ポルシェ、プジョーを経て現在はルノーとアルピーヌのディーラーを営んでいます。

ロータリーには東京青年会議所を卒業した40歳で入りました。私が入った当時は東クラブのメンバー数は最も多く159名いました。色々な方々がいて楽しかったです。最初のクリスマス家族会に家族で参加した時、同じテーブルに林家木久扇さんがいて娘が、お父様テレビに出ている人がいる！と驚いていました。佐々木秀一バスターガバナーから昼の例会はメイキャップが出来るけど夜の会合はメイキャップが出来ないと教わりました。また他のメンバーからお金の使い方についても教わりました。タクシーに乗った時、降りるときはおつりは結構ですと言って降りたところ、一緒にいたロータリーの先輩から、たぶんあの運転手さんとは今後一生会うことはないよと言われ、おつりを返してもらおうように言われました。

今はどうか分かりませんが警察署では武道事始めがあり自動車屋である私どもにも招待状がきます。いくら包んでいくつもりかと聞かれたので、お付き合い程度に一万円と答えたところ少なすぎる三万円出来れば五万円がいいと言われました。そうするとVIP扱いされて名前も覚えてもらえる。その方はゴルフ場のオーナーでその方のゴルフ場に誘われた時の事ですが、招待かと思ったら一杯のコーヒーで終わりでした。でもその方は私が幹事をする宴席にロールスロイスで向島の芸者を自腹で三名連れてきてくれました。お金の使い方を教わった出来事です。

ロータリーは自己研鑽の道場だとも教わりました。ロータリーで有名な標語に「最も奉仕するもの最も報われる」というのがありますが、私は「最も活動するもの最も得をする」と言いたいです。クラブの幹事を経験してください。会長を経験してください。地区に出てください。他クラブの方々を知る機会が増えます。いろいろな人たちと交わってシェアを広げましょう。ロータリーほどいろんな業種に富、知識人の豊富な集まりはそうありません。友人を増やし知識を広めてください。出席は義務ではありません。権利です。会費を払って義務に思うのであれば辞めた方がいいです。日本全国、世界のどの国でもロータリークラブはあなたを温かく迎え入れてくれます。ロータリーを楽しんでください。3月8日のIMに向けて皆さんも「ロータリーの魅力について」話し合われていることと思います。

現在、職業キャンペーンを行っています。幸い7クラブから22の項目にエントリーがあります。皆様もぜひ利用してください。最後にマッチングキャンペーンなるものも企画していますので、皆様宜しくお願いします。【別紙参照】

